

事務事業名	防災行政無線事業	事務事業No.	30103000685	所属課	防災課
-------	----------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 災害が発生した場合の情報伝達手段として、合併前の岩瀬町、真壁町、大和村で防災行政無線が整備された。2町1村の防災行政無線の運用及び管理業務を引き継いだものである。近年、災害時の情報伝達手段について注目が集まっている。	
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 地域及び地形や周辺環境により聞こえ方に差があり、「聞こえない」、「音量が適当でない」という意見や内容確認の電話などが寄せられている。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 市民からの意見を吸い上げ、より聴取しやすい環境を整備するとともに、放送内容の見直しによる効率化を図る。	
改革改善を行う	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 防災無線は行政情報や災害時の情報伝達手段の一つなので結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 防災無線は市民に満遍なく情報を伝達する媒体なので、これを整備することは妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 防災無線は双方向性や詳細な情報の伝達、情報を伝える対象の限定等において機能的限界があるので、他の情報伝達手段との兼ね合いを考慮することで、より効率的な運用が可能である。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 防災無線は即時性が高く、不特定多数に対し広範囲に呼びかける媒体として有効なので、これを廃止すると情報伝達に大きな滞りを生むことになる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない システムと独立しており、連携は難しいが、市が有する他の情報伝達手段との兼ね合いを考える必要がある。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 防災行政無線の保守点検委託料以外は電気料や電話回線使用料などの必要経費であり、削減余地がない。保守点検委託料についても必要最小限の点検回数のため削減余地がない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である すべての市民の安全、安心に寄与するものであり、特定の受益者はいない。市民の安全、安心の確保のための事業であり、市が費用を負担するのは妥当である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括（振り返り、反省点） 適宜、機器の調整をして対応している。また、電話録音による放送内容確認サービスを案内している。																							
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
	(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 市民からの意見を吸い上げ、より聴取しやすい環境を整備するとともに、放送内容の見直しによる効率化を図る。																								
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A：継続（現状維持） <input type="checkbox"/> B：継続（改革改善を行う）	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合） 確認欄 <input type="checkbox"/> C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> D：2次評価へ提出
---	---